LIXIL

保証書付

扉付ミドルキャビネット　TSF-107
オープンミドルキャビネット　TSF-108
ミラーキャビネット　TSF-125

取扱説明書

このたびは当社商品をお買い求めいただき
誠にありがとうございました。
ご使用前にこの説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。
お読みになった後もすぐ取り出せる場所に大切に保管してください。

この説明書に書かれている注意事項は、必ず守ってください。
不適切な使用により事故が生じた場合、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
転居される場合、次に入居される方にこの説明書と保証書をお渡しください。

もくじ

安全上のご注意……1
使用時のご注意……3
特長……4
各部の名称……4
ご使用方法……5
お手入れ……7
扉の取外し・取付け方……8
扉の調節……9
修理を依頼される前に……11
アフターサービスについて……12
保証書……14

●安全上のご注意

●ご使用の前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

●ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

用語および記号の説明

警告 …… 「取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う危険な状態が生じることが想定されます。」

注意 …… 「取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うか又は物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定されます。」

…… 「注意しなさい！」（上記の『警告』『注意』と併用して注意をうながす記号です。必ずお読みになり、記載事項をお守りください。）

禁止 …… 「してはいけません！」（一般的な禁止記号です。）

分解禁止 …… 「分解してはいけません！」

指示実行 …… 「指示通りにしなさい！」（一般的な行動指示記号です。）

⚠警告

ストーブやヒーターなど熱を発生するものの近くに設置しないでください。 ※変色や変形、火災をおこす恐れがあります。	 禁止
扉にぶら下がったり、もたれたり、勢いよくあけすぎないでください。（扉付・ミラーキャビネットの場合） ※扉が外れてケガをする恐れがあります。特に、小さいお子さまのいるご家庭ではご注意ください。	 禁止

⚠警告

スライド蝶番の調整のときは、Aねじ、Bねじ、Cねじ以外のねじを絶対にゆるめないでください。 **（扉付・ミラーキャビネットの場合、扉の調節方法8ページ参照）** ※扉が落下し、ケガをする恐れがあります。	 禁止
商品が破損したり、ガタついたり、あるいは取付けがゆるんだ状態でのご使用はしないでください。すぐにお取替えや修理依頼してください。 ※落下の恐れや破損部位でのケガの恐れがあります。	 禁止

⚠注意

修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。 ※破損しケガをする恐れがあります。	 分解禁止
商品にもたれたり、たたいたり、強い衝撃をあたえたり、固いものをぶつけたり、冷水・熱湯などをかけたりしないでください。 ※破損やケガの恐れがあります。	 禁止
扉は静かに開閉してください。 **（扉付・ミラーキャビネットの場合）** ※商品が破損する恐れがあります。	 指示実行
棚受けダボはキャビネットに完全に差し込み棚板をセットし、確実に棚板がはまっていることを確認してください。 **（扉付・オープンミドルキャビネットの場合）** ※側板が落下してケガをする恐れがあります。	 指示実行
棚には物品を過剰にのせないでください。 （許容積載量は、一つの棚あたり1.5Kg以下です。） ※破損や落下によるケガの恐れがあります。	 禁止
棚に転がりやすい物は置かないでください。 ※破損や落下によるケガの恐れがあります。	 禁止

⚠注意	
鏡が欠けている場合はご使用しないでください。修理依頼をしてください。（ミラーキャビネットの場合） ※ケガの恐れがあります。	
商品内部に水をこぼさないでください。 ※木が水を含み傷む恐れがあります。	
商品を水で濡らしたり、常時湿度の高い状態にしないでください。また濡れたぞうきんなどを本体上に長時間置いたり、収納部に収納しないでください。 ※木が水を含み傷む恐れがあります。	
酸・アルカリ性および塩素系の洗剤類、ベンジン・シンナー・ラッカー・アルコール等の溶剤や油類を使用して、商品を拭かないでください。またこれらの溶剤や油類を流さないでください。 ※変色や変形の恐れがあります。（溶剤がつきますと跡が残ることがあります。）	

●使用時のご注意

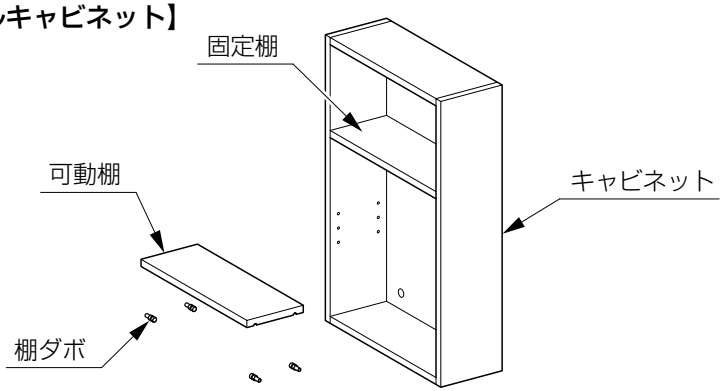
毛髪剤、化粧品や除光液がついた場合はすみやかにふき取ってください。 ※変色や変形の恐れがあります。
硬い布等で強く拭かないでください。 ※表面が変色や変形をおこす恐れがあります。
直射日光が当たる場合は必ずカーテンなどでさえぎってください。 **またスポット照明や殺菌灯を直接当てないでください。** ※変色や変形の恐れがあります。

●特長

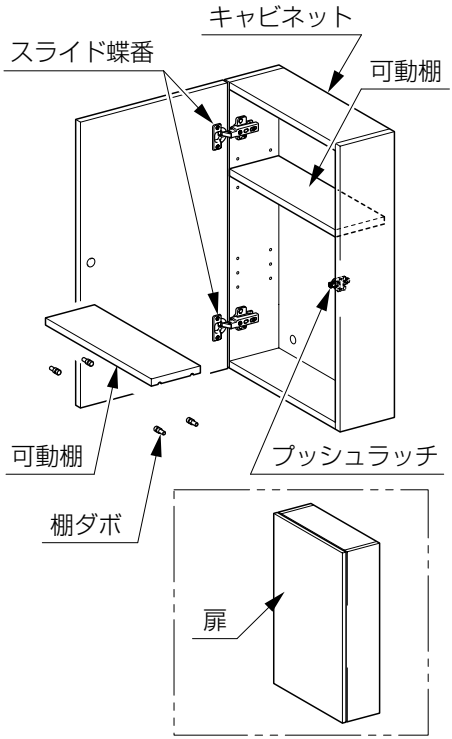
●手洗キャビネット上のデッドスペースを収納として有効活用できるアッパーキャビネットです。

●各部の名称

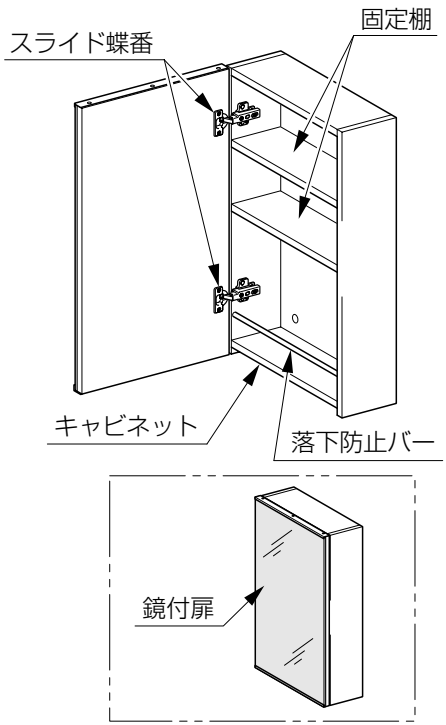
【オープンミドルキャビネット】



【扉付ミドルキャビネット】



【ミラーキャビネット】

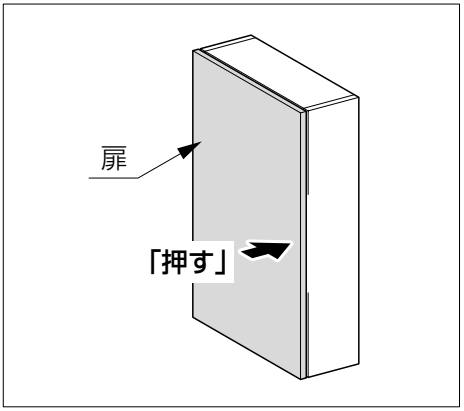


●ご使用方法

●扉の開閉

【扉付ミドルキャビネットの場合】

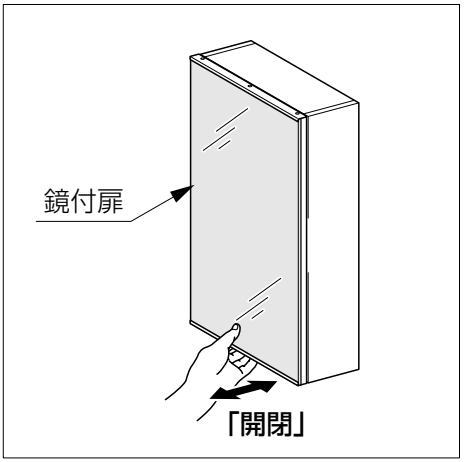
扉はプッシュラッチで開閉します。図の矢印部を押して開閉してください。



【ミラーキャビネットの場合】

鏡付扉の下端に指を掛け、扉を開閉します。

※鏡付扉は静かに開閉してください。



⚠警告

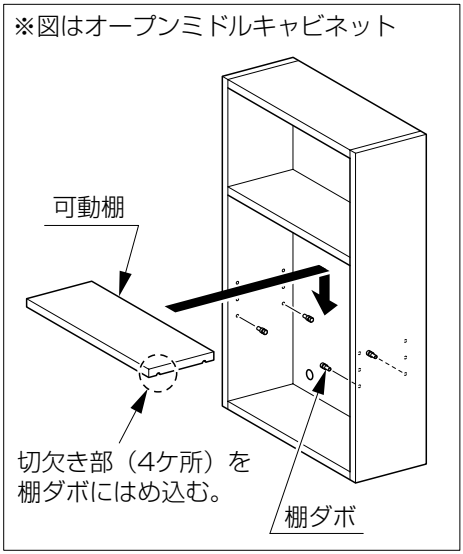
扉にぶら下がったり、もたれたり、勢いよく開け閉めしないでください。

※扉が外れてケガをする恐れがあります。特に、小さいお子さまのいるご家庭ではご注意ください。

禁止

●収納部、可動棚（扉付およびオープンミドルキャビネットの場合）

- 収納部に物品を無理やり押し込まないでください。
  ※扉がきちんと閉まらなくなったり、破損の原因となります。
- 可動棚（扉付・オープンミドルキャビネットの場合）は、必要に応じて3段階高さの変更、あるいは取外しができます。



⚠注意

棚の高さを変更する場合、棚ダボはキャビネットに完全に差し込み、確実に棚板がはまっていることを確認してください。
※側板が落下してケガをする恐れがあります。

指示実行

●お手入れ

いつまでもご愛用いただくために普段のお手入れは、次のことに注意してください。

●汚れは、乾いた柔らかい布でふき取ってください。
汚れがひどいときは薄めた中性洗剤をしみ込ませた布でふき、そのあとすぐ水ぶきをし、乾いた布で水分をふき取ってください。

⚠注意

酸・アルカリ性および塩素系の洗剤類、ベンジン・シンナー・ラッカー・アルコール等の溶剤や油類を使用して、商品を拭かないでください。
※変色や変形の恐れがあります。（溶剤がつきますと跡が残ることがあります。）

禁止

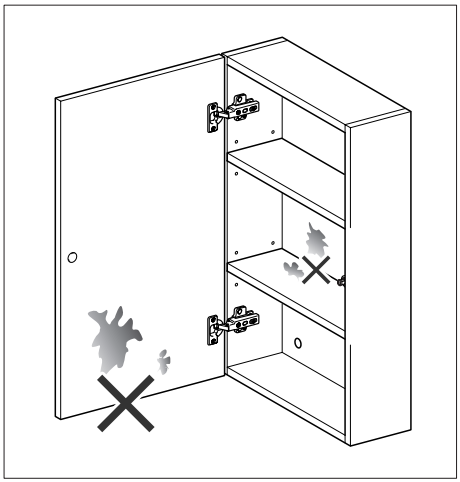
●カウンターの上にアルコール系薬品や酸性系洗剤を置かないでください。
※変質の恐れがあります。

●ぬれた場合は、そのまま放置せず、すぐにふき取ってください。
※木が水を含み、ふくらんだり、表面がはがれる恐れがあります。

●商品の表面を傷める恐れのある以下のものは使用しないでください。
- クレンザー、磨き粉等の粒子を含んだ洗剤
- 酸性洗剤、アルカリ性洗剤、塩素系漂白剤
- ナイロンたわし、ブラシ等
- シンナー、ベンジン等の溶剤

●キャビネット内部は、汚れた状態で放置しないでください。
※においやカビ、サビの原因になります。

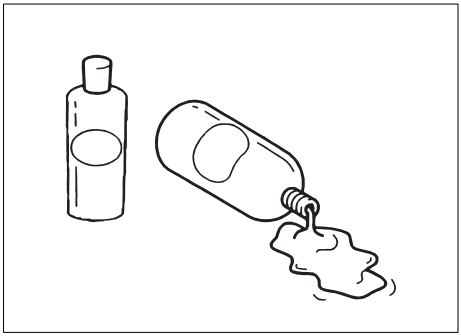
●洗剤類を収納棚内で保管する場合は、必ず容器のキャップをしっかり閉めてください。
※洗剤の液漏れや気化により、収納棚を侵し、腐食やヒビ割れ、変色などの原因になります。



●次のものをこぼさないでください。また、これらのものがついた場合はすばやく完全にふき取ってください。（固くしぼった濡れぶきんでふき取ってください。）

- 化粧品、除光液、化粧落とし（クレンジング）
- 毛染め剤、毛髪の脱色剤、ホームパーマ剤
- 染色剤
- 芳香剤

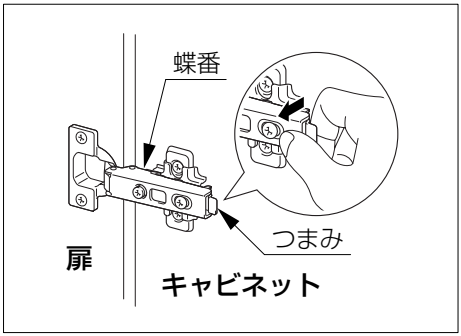
※変色や変形の恐れがあります。



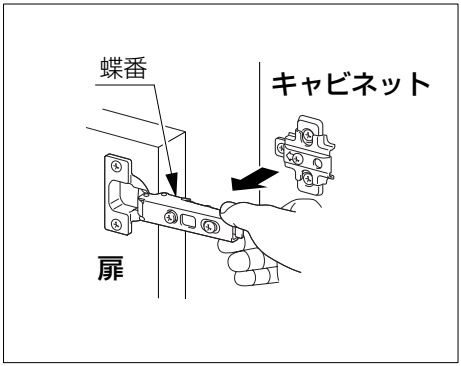
●扉の取外し・取付け方（扉付およびミラーキャビネットの場合）

●扉の取外し方

（1）蝶番の先端のつまみを矢印の方向に引き上げ、ロックを外します。



（2）蝶番を矢印の方向に引っぱって外します。



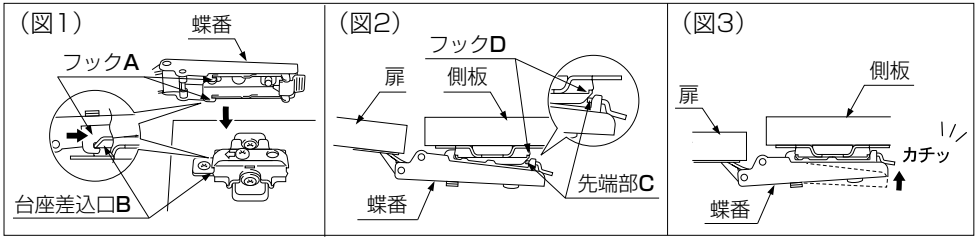
⚠注意

必ず扉を手で支えながら取り外してください。
※扉が落下して、破損やケガをする恐れがあります。

指示実行

●扉の取付け方

（1）蝶番のフック**A**を台座差込口**B**に引っかけます。（図1）
（2）蝶番の先端部**C**のツメをフック**D**に合わせます。（図2）
（3）蝶番を矢印の向きに「カチッ」と音がするまで押します。（図3）



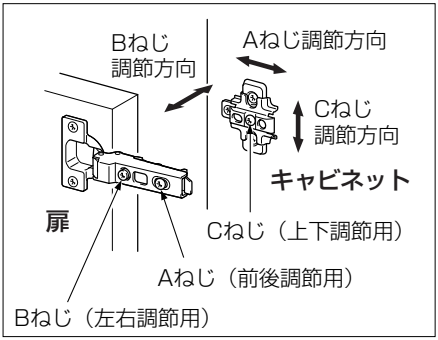
※扉はキャビネットに確実に取り付けてください。
※取付後に扉のズレ、傾きがあるときは蝶番を調節してください。

●扉の調節
（扉付およびミラーキャビネットの場合）

●スライド蝶番の調節

扉が水平でないときは、扉の調節を行ってください。

- 調節する際はプラスドライバーをご使用ください。



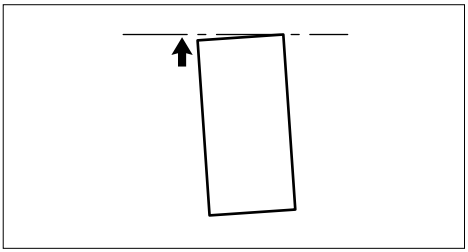
⚠警告

スライド蝶番の調整のときは、Aねじ、Bねじ、Cねじ以外のねじを絶対にゆるめないでください。 ※扉が落下し、ケガをする恐れがあります。	禁止
調節後は必ずAねじ、Cねじが固く締め付けられていることを確認してください。 ※締付けが不足すると、蝶番がゆるみ扉の外れ落下の原因になります。	禁止

（調節方法）

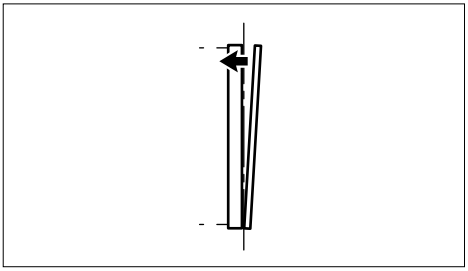
1．扉の先端を上に上げるとき

（1）扉下方の蝶番のBねじを左へ回して調節します。または、扉上方の蝶番のBねじを右へ回して調節します。
（2）扉を締めて確認します。
（3）正しい位置になるまで(1)、(2)を繰り返します。



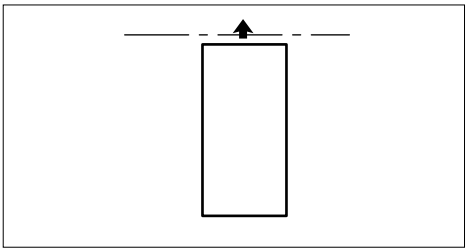
2．扉と側板のすき間が上下違うとき

（1）扉上方の蝶番のAねじを左へ回してゆるめ、扉を動かして前後の正しい位置にします。
（2）正しい位置でAねじを右へ回して締め付けます。



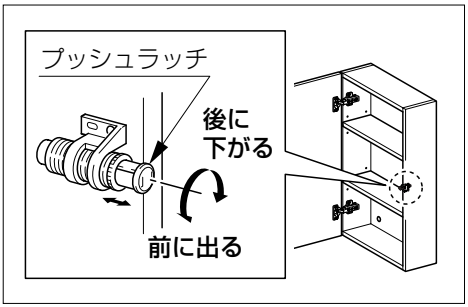
3．扉の高さが上下にずれているとき

（1）扉の上下の蝶番のCねじを左へ回してゆるめ、扉を上下させて正しい位置にします。
（2）正しい位置でCねじを右へ回して締め付けます。



●プッシュラッチの調節（扉付ミドルキャビネットの場合）

必要に応じて先端を回して、プッシュラッチを前後させてください。



●修理を依頼される前に

故障かなと思ったら、修理を依頼される前に下記項目をご確認ください。

現　　象	原　　因	処　　置
扉の先端が下がっている。［上がっている］	蝶番がゆるんでいる。	扉のずれを調節します。（P.10）
扉のすき間が上下で違っている。		扉のずれを調節します。（P.10）
扉の高さが上下にずれてている。		扉のずれを調節します。（P.10）

※上記処置で故障が直らない場合は、取扱店またはINAXメンテナンスへご相談ください。

●アフターサービスについて

1．修理サービスを依頼される前に

「修理を依頼される前に」の項（P.11）を参照して確認してください。

⚠注意

修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。
※破損しケガをする恐れがあります。

2．保証書と保証期間

この商品は保証書がついています。保証書は、取扱店で所定事項を記入してからお渡しいたします。記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

保証期間は**取付の日から2年間**です。

保証期間内でも有料になることがありますので、保証書の記載内容をよくご確認ください。

3．修理を依頼されるとき

〈保証期間中は〉

- 修理に際しては、保証書をご提示ください。
- 保証書の規定にしたがって修理させていただきます。

〈保証期間が過ぎているときは〉

- 修理すれば使用できる商品については、ご希望により有料にて修理させていただきます。

〈修理料金は〉

- “技術料”＋“出張料”＋“部品代”で構成されています。

〈連絡していただきたい内容〉

1．ご住所、ご氏名、電話番号
2．商品名
3．品番（キャビネット内側の品番ラベルをご確認ください）
4．ご購入日
5．故障内容、異常の状況
6．訪問ご希望日

4．部品の保有期間について

当社は商品の補修用性能部品（商品の機能を維持するために必要な部品）を製造打切り後最低6年保有しています。**この部品保有期間を修理対応可能の期間とさせていただきます。**

保有期間が経過した後でも、故障箇所によっては修理可能な場合がありますのでご相談ください。

5．アフターサービス等についておわかりにならないとき

取扱店またはお客さま相談センター（保証書に記載のフリーダイヤルをご利用ください）へお問い合わせください。

当社は、当社取扱商品のユーザーさま及び流通業者さま等の個人情報を商品納入にあたって取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンス、その他当社プライバシーポリシーに記載の目的のために利用させていただきます。個人情報の取り扱いについての詳細は、当社ホームページの「プライバシーポリシー」をご覧ください。

保証書

本書は、本書記載内容で、無料修理を行うことをお約束するものです。下記保証期間内に故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お買い求めの取扱店に修理をご依頼ください。

※　品番・取付日・お客さま・取扱店の欄に記載のない場合は、無効になります。

品名： アッパーキャビネット	・扉付ミドルキャビネット ・オープンミドルキャビネット ・ミラーキャビネット	**（品番：**	**）**
保証期間	**取付日より　2 ヶ年**	**取付日**	**年　月　日**
お客さま	**おなまえ**	**店名**	
	おところ		
	おでんわ **（　　）　　ー**	TEL （　　）　　ー	

無効

お客さまへ

・保証書は再発行しませんので、紛失されないよう大切に保管してください。
・お客さまにご記入いただくこの保証書の個人情報につきましては、保証期間内の無料修理対応およびその後の安全点検活動のために利用させていただきます。

無料修理規定（保証規定）

1．「取扱説明書」・「ラベル」などの注意書に従った正常な使用・維持管理状態で、保証期間内に故障した場合、無料修理いたします。
2．無料修理をお受けになる場合、お買い求めの取扱店にご依頼のうえ、本書をご提示ください。
3．ご転居、ご贈答品などで、本書に記載の取扱店に修理を依頼できない場合は、取扱説明書に記載のお客さま相談センターまたはＩＮＡＸメンテナンスにご相談ください。
4．保証期間内でも、以下の場合、有料修理とさせていただきます。（免責事項）
(1)用途以外(車両、船舶及び使用頻度が極度に高い業務用等)に使用した場合の故障及び損傷等の不具合
(2)指定業者や施工説明書等に基づかない施工及び工事に起因する不具合
(3)お客さまが適切な使用・維持管理を行わなかった事による故障及び損傷等の不具合
(4)専門業者以外による移動・修理・分解などに起因する不具合
(5)建築躯体の変形(強度不足・ゆがみ)等製品以外の不具合に起因する当該製品の不具合
(6)経年変化使用に伴う外観上の現像(塗装の色あせ、もらい錆等)または使用に伴う消耗部品の摩耗などにより生じる不具合
(7)海岸付近、温泉地などの地域における腐食性の空気環境及び公害環境(煤煙、塩害、砂塵、各種金属粉、硫化水素ガスなど各種ガス)に起因する不具合
(8)小動物(犬、猫、ねずみ、昆虫等)の行為または蔓(つる)や根などの植物の害に起因する不具合
(9)天災地変(火災、爆発等事故、落雷、地震、噴火、風水害、津波、地盤沈下、凍結、雪害等)に起因する不具合による故障および損傷
(10)戦争・暴動等破壊行為または犯罪等の不法行為に起因する破損や不具合
(11)自然現象や住環境に起因する結露・染み出し・かび等の現象
(12)保証書の期限切れまたは提示がない場合
(13)本書にお取付日・お客さまのお名前・取扱店名の記入のない場合、あるいは字句の書き替えられた場合
5．本書は日本国内においてのみ有効です。
6．本書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理を行うことをお約束するものです。従って、本書によって、お客さまの法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理など、ご不明の場合、お買い求めの取扱店または取扱説明書に記載のお客さま相談センターにお問い合わせください。
7．修理に必要な補修用性能部品の保有期間は、製造打切後6ヶ年です。

使い方・お手入れ方法等、商品についてのお問い合わせはお客さま相談センターまで

TEL ０１２０－１７９４－００
FAX ０１２０－１７９４－３０

※フリーダイヤルは携帯電話・PHS・IP電話などではご利用になれない場合がございます。下記番号をご利用ください。
TEL 0562-40-4050　FAX 0562-40-4053
受付時間：平日　9:00～18:00
土・日・祝日　9:00～17:00
（ゴールデンウィーク、夏期、年末年始の休みは除く）

修理のご依頼は（本文の「アフターサービスについて」をお読みください）お求めの販売店またはＩＮＡＸメンテナンス修理受付センターまで

TEL ０１２０－１７９４－１１
FAX ０１２０－１７９４－５６
受付時間： 9:00～20:00（365日受付）
ホームページアドレス　http://www.i-mate.co.jp/

株式会社 LIXIL
ホームページアドレス http://www.lixil.co.jp/